

令和6年 午後1時～9時
(2024年)
8/9・10 金 土
松戸宿坂川沿道(春雨橋～松戸神社周辺～松龍寺周辺～レンガ橋)

第17回

松戸宿
坂川

献灯まつり

会場案内

会場案内看板

エコステーション

おすすめ撮影スポット



あなたも
慶喜気分

徳川昭武が実兄の
徳川慶喜の後ろ姿を
撮影した場所

とうろう流し
受付・放流

午後6時～8時半

とうろう流しお問合せ(本部)
TEL.047-362-5356

とうもろこし市 8/9～10 午後1時～
松龍寺参道(売切終了)

四萬六千日の「とうもろこし市」は江戸時代から続く松戸宿の名物行事。観音様の気持ちを込めてタレと製法にこだわった一本一本手焼きのとうもろこしが500円/本(予定価格)※但し、売り切れしだい終了となります。(まとめ買いはご遠慮いただく場合があります。行列が予想されますのでご了承下さい。)

<とうもろこしと観音様のヒミツ>

観音経の一説に「観音様の力を念ずれば雷たちまち退散する」とあります。昔は赤くて種の多い実は雷除けになると言われ、夏の盛りの観音様のご縁日(四萬六千日)には「ほおずき」や「とうもろこし」を売る市が立ちました。品種改良以前の古来のとうもろこしは今よりずっと赤かったそうです。

四萬六千日献灯 8/9～10 午後6時～8時半
松龍寺境内に点灯

献灯まつりの由来である観音様のご縁日(四萬六千日)に松戸宿の人々は松龍寺境内の観音堂に参詣し感謝の灯りを奉納(献灯)したと言われていました。今では提灯やとうろうの灯りも加わって賑わう行事へと発展しましたが、境内では昔ながらの観音堂の静かな灯りとともに心穏やかにお詣りください。境内に並ぶ装飾あんどんは、戸定歴史館と市内在住アーティストによる戸定アートプロジェクトの協力によるワークショップ作品です。



もしもの時は・・・

地震が起きたら
・落ち着いて石灯籠、鳥居、古い建物などから離れましょう
・子ども達の手をつないで保護しましょう
・川沿いのガケ崩れや地割れに注意しましょう
・揺れが収まったら案内に従ってゆっくり移動しましょう



献灯提灯 7/13～8/10 午後7時～11時点灯
坂川ひろば前・松龍寺参道

地元企業や商店等のご協賛で、約220灯の献灯提灯が並びます。
お申込は7月6日(土)まで、以後もご協賛を承りますが献灯掲示は13日以降となります。お問合せ 047-362-5356(事務局)

ご協賛
募集中!



縁日屋台 8/9～10 午後1時～8時半
坂川沿道・松龍寺参道

おまつりのお楽しみ!!

沿道各所に屋台がでます!!商店会・町会有志等の出店です。

交通規制にご協力ください(8/9金・10土)

午後1時～9時半

午後5時～9時半

春雨橋親水ひろば ステージ

8/9～10 午後5時～9時 開会式8/9(金) 午後6時半～



献灯箱あんどん

7/13～8/10 午後7時～11時点灯 稲荷橋付近の坂川沿道
近隣の小学生や絵画教室の子どもたちが、楽しい絵を心を込めて描いてくれました。



献灯まつり恒例。春雨橋親水ひろばのデッキをステージに、太鼓演奏や歌などをご披露します。皆さんで夕涼みのひとときを楽しくお過ごしください。



坂川を拓いた先人達への敬意を
「あかり」に託して癒しのひとときを・・・



松龍寺ゆかりの戸定が丘にも是非お出かけください。

夏季展「戸定だより-絵葉書から見る暮らし」

2024 年6月1日(土)～9月1日(日) 入館時間/9:30～16:30
月曜休館(祝日開館、翌平日に休館します。)
入館料/歴史館一般150円 戸定邸一般250円(共通券他、各種割引あり)
ゆかたde戸定 8月9・10日の2日間、ゆかた着用でご来館の方は入館無料です。



むかしの遊び 三丁目の夕日屋
8/9～10 午後1時～4時 松先稲荷境内

なくなり次第終了

昭和の頃の縁日のような
昔の遊びを楽しみましょう。



無料!



「松戸宿旧跡あんない」のご紹介

旧松戸宿を紹介するサイトでは
地域の旧跡をマップでご案内しています。
会場周辺の散策にご利用ください。



松戸宿旧跡あんない



ご注意

会場一帯には足元の暗い場所、水辺等の危険な箇所がありますのでご注意ください。
道路を横断する際や道幅の狭い場所等では通行する自動車・自転車にご注意下さい。
荒天の際には中止・変更の場合がありますが、前売品は払戻し出来ませんのでご了承下さい。